



「塩釜水産物直売会」の取組が始まりました！

▶水産漁港部



第3水曜日の「みやぎ水産の日」である10月16日に、マリンゲート塩釜を会場に宮城県漁業協同組合塩釜地区支所主催の「塩釜水産物直売会」が初開催されました。

この取組は、「消費者へ旬の水産物を格安で届けたい」との漁業者の思いから塩釜地区の漁業関係者等と何度も打合せを行い開催を決定したもので、仙台地方振興事務所管内の漁業協同組合では宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所及び仙南支所（巨理）に次いで3例目の取組となるものです。

開催当日は天候にも恵まれ、来場者約60人に地元産のゆでダコ、ガザミ、焼きのり、カキの佃煮、水産加工品等が販売され大盛況となりました。

「塩釜水産物直売会」は、これからも毎月第3水曜日の「みやぎ水産の日」に継続して取り組んで行く予定です。皆様もぜひ一度御来場し、旬の水産物をお求めください。



塩釜水産物直売会の様子



格安で販売されたガザミ



塩釜水産物直売会のチラシ

「皇室献上海苔」第77回奉獻乾海苔品評会が開催されました！

▶水産漁港部



1月6日に、鹽竈神社で「奉獻乾海苔品評会」の審査会が行われました。本品評会は、乾海苔の品質と漁業者の生産意欲向上を目的に昭和23年から始まり、今年で77回目を迎えました。

今漁期の海苔は、8月中旬頃からノリ網への種付けを行う陸上採苗（さいびょう）が順調に行われ、9月下旬に松島湾の漁場へ種網（たねあみ）を張り込む育苗（いくびょう）作業が開始されました。一部漁場では、張り込み後の水温上昇により、種網の育苗管理に苦労しました。

10月中旬頃からの生産期は、栄養塩の不足もあり、一部の漁場で生育不良や色落ちがあったものの、11月に入ってから、漁場の栄養塩濃度が増加し、ノリの生育・色調も回復しました。

審査会には、県内の生産者から91点の出品があり、厳正な審査の結果、優賞は宮城県漁業協同組合七ヶ浜支所の赤間竹晴氏、準優賞には同鳴瀬支所の鹿野拓洋氏が選ばれました。優賞を受賞した赤間竹晴氏は、史上初の2連覇となりました。

表彰式は1月11日に鹽竈神社で行われ、両氏に表彰状が手渡されました。優賞・準優賞となった海苔は、2月に皇室へ献上される予定です。



審査会の様子



表彰式の様子

(左：優賞の赤間竹晴氏 右：準優賞の鹿野拓洋氏)

亶理町立亶理小学校で亶理用水学習会が行われました！

▶ 農業農村整備部

12月13日に、亶理土地改良区の主催で、亶理町立亶理小学校の4年生を対象とした亶理用水学習会が行われました。

亶理用水は、阿武隈川から岩地蔵取水口で取水し、亶理町や山元町の農地へ総延長約40.9 kmにも及ぶ水路で用水を送り届けており、地域の農業基盤を支える重要な役割を果たしています。

7月には、同校において亶理用水の主要施設を見学する見学会を行っています。この見学会を踏まえて、今回の学習会では、「亶理用水の歴史と農業の現状」「水辺の生きものと水路の危険性」「ポンプの仕組みと施設管理」「昔の農業用道具」の4つのコーナーを設け、亶理土地改良区等の職員から説明を聞きました。

子どもたちからは、「亶理用水の歴史や昔の人が使っていた道具について知ることができた」等の感想の発表があり、身近にある亶理用水が持つ役割やその重要性について学ぶことができた様子でした。



「亶理用水の歴史と農業の現状」のコーナーで説明を聞く様子



仙台市内のいちご狩り2025年シーズンが始まりました！

▶ 農業振興部（仙台）

仙台市の株式会社ベリープラネット（代表取締役 深沼陽一氏）は、県事業を活用し、仙台市若林区上飯田地区の仙台ハーベストビレッジに隣接した施設において、1月5日より新たにいちご狩りを開始しました。

ベリープラネットの施設は、県内近郊では例のない、施設の中でイベントや飲食ができる空間を備えた観光いちご農園となっており、すでに海外から利用予約があるなど、集客が期待されています。

また、仙台都市圏の観光いちご農園としては、季節に応じたフルーツ狩りができるJRフルーツパーク仙台あらはまは、いちご狩りの人気も高く、今期に施設を増設した他、株式会社一毎一笑松森農場でもいちご摘み体験を開始しています。この他にも仙台市内の数社で、今シーズン中にいちご狩りを計画している生産法人があり、観光いちご農園が仙台都市圏の新たな観光資源となることが期待されます。



（株）ベリープラネット
いちご摘み体験会場の様子



令和7年産山元町産いちごの輸出が開始されました！

▶ 農業振興部（亶理）

県では、いちご生産者及び食品商社と連携し、令和5年1月から海外の「DON DON DONKI」に向けた県産いちごの定期・定量輸出に取り組んでいます。輸出3シーズン目の令和7年産では、輸出先を6か国・地域（タイ、シンガポール、マレーシア、香港、台湾、グアム）、合計20万パック（50トン）の輸出を目指しています。輸出するのは、県オリジナル品種「もういっこ」、「にこにこベリー」を含む7品種で山元町や亶理町を含む県内5市町の生産者が育てたいちごです。1月15日（いちごの日）に、山元町の株式会社ごえん、株式会社燦燦園、山元いちご農園株式会社から輸出専用パックに包装されたいちごが香港向けに今期初出荷されました。株式会社ごえんの飯田代表は、「3シーズン目で作業者も慣れ、生産性も上がってきている。今年はより品質にこだわっているので、お客様に喜んでもらいたい。」と意気込みを話してくださいました。県では、いちご輸出を通じて海外での宮城県ファンづくりにも力を入れています。



輸出用パッケージ

（株）ごえん（山元町）から初出荷

「仙台管内冬のきのこキャンペーン」を開催しました！

▶ 林業振興部



仙台管内の市町村で生産されたきのこをPRするため、12月6日から1月17日にかけて、「仙台管内冬のきのこキャンペーン」を開催しました。地元産きのこを手にとってもらうことを目的とした当キャンペーンは、対象商品に貼付されたシールを3枚集めて応募すると、抽選で5名の方に2,000円分の農協商品券が当たるといものです。対象商品には目印となる黄色のシールが貼付されていましたが、皆さんはお店などでご覧になられたでしょうか。

後日、仙台地方振興事務所林業振興部にて厳正な抽選を行い、応募していただいた方の中から5名の当選者を決定いたします。商品の発送を以て当選のご連絡とさせていただきますので、応募いただいた皆様は、是非楽しみにお待ちください！



キャンペーンチラシ

温故知新！塩竈の酒蔵が県産スギ半切桶を導入

▶ 林業振興部



木材の地産地消の取り組みを推進するため、「醸造関連産業」と「木材加工業」のマッチングに事務所横断型の「木桶プロジェクト」として取り組んだ結果、塩竈市の酒蔵「株式会社佐浦」からの注文に応じて、石巻市の「丸勝モルダー特殊加工」が県産スギで半切桶を初めて製作することとなりました。丸勝モルダーの持つ特殊加工の高い技術力に加えて、同プロジェクトが隣県から木桶職人を招いて技術習得を支援した結果、精度の高い半切桶が完成し、12月に納品となりました。

「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録され、さらに今年は株式会社佐浦の創業300年の節目の年でもあり、関係者により「木桶納入式」を開催し、木桶仕込みの酒の歴史や製造方法、木桶製作の背景や工程を対談形式で説明したところ、TVや新聞等で紹介されました。

引き続きお酒や味噌・醤油等の醸造元と林業・木材産業のマッチングに取り組み、「木桶の文化」＝「木づかいの文化」の発信を通じて、みやぎの木材利用を推進していきます。



木桶納入式の様子

ものづくり企業×進路担当等との意見交換会を開催しました！

▶ 地方振興部



地方振興部では、産業・教育・行政機関が連携し、地域からの人材流出防止及び定着を図るため仙台地域産業人材育成プラットフォーム会議を設置しており、今年度から実務担当者による具体的な議論ができるよう、仙塩・黒川地区を中心とした北部検討部会、亘理・名取地区を中心とした南部検討部会を新たに設けることとしました。

今年度は、北部検討部会の取組として、仙台地域のものづくり企業を支える人材の採用や育成をテーマに、1月28日に産業技術総合センターを会場に意見交換会を開催しました。当日は、企業11社15名、学校11校14名及び関係機関の皆さんに参加いただき、1回30分の意見交換を、メンバーを換えて3回実施しました。

企業からは、学生が就職先の企業を選ぶポイントやインターンに対するニーズなどについて、学校からは、学生へのアピールポイント、企業が求める人物像などについて質問があり、活発な意見交換が行われました。



意見交換会の様子

～仙台地方振興事務所 トピックス～

仙台地方振興事務所Instagram▶



「仙台地域 めっちゃ！うまいっちゃ！スタンプラリー」開催中！

▶ 地方振興部

12月25日～2月28日まで、14市町村内の飲食店や直売所、観光施設などの対象スポット70カ所をめぐる「仙台地域 めっちゃ！うまいっちゃ！スタンプラリー」を開催しています。スマートフォンでスタンプを集め、指定の条件を達成すると、松島温泉旅館組合の宿泊補助券や塩竈寿司海道食事券、仙台地域の地場産品詰め合わせなど、豪華賞品を抽選でプレゼントします。またスタンプ1個から仙台宮城観光PRキャラクターむすび丸と、仙台弁こけしグッズを詰め合わせた参加賞に抽選で応募することができます。

参加店舗など詳細は、QRからスタンプラリーサイトをご確認ください。冬のお出かけにぜひ活用ください！



ラリーサイトQR

仙台地域の旬な観光スポットを紹介！

▶ 地方振興部

仙台地方振興事務所公式Instagramでは、仙台・宮城観光PRキャラクター「むすび丸」と宮城のご当地キャラクター「仙台弁こけし」が、仙台地域の旬なスポットを紹介する動画や記事を公開しています。

動画では、むすび丸と仙台弁こけしが仙台弁を交えながら、おすすめの観光スポットを楽しく紹介しています。さらに、各市町村のキャラクターも登場し、地域ごとの魅力が詰まった賑やかな内容となっています。

記事では、動画で紹介しきれない観光スポットや飲食店などの情報を幅広く掲載。仙台管内でのお出かけや観光計画を立てる際に役立つ情報が満載です。

ぜひフォローして、仙台地域の魅力を感じてください！



寺嶋建設工業株式会社
冬のイルミネーション (大郷町)